



～ 全国の 35 都道府県 44 大会と提携 ～
**準エリート選手を「RUN as ONE – Tokyo Marathon 2015
“Wild Card Award”」で表彰！**

東京マラソン財団は、東京マラソン 2015（平成 27 年 2 月 22 日（日）開催）において、新たに「RUN as ONE – Tokyo Marathon」プログラムの準エリート選手を対象に、「RUN as ONE - Tokyo Marathon 2015 “Wild Card Award”」として表彰式を行うことといたしました。

準エリートの男女上位 3 位までを大会当日の午後に表彰します。

■“Wild Card Award”の表彰について（協賛：大塚ホールディングス株式会社）

「RUN as ONE – Tokyo Marathon」プログラムで全国から選りすぐられた準エリート選手の上位者を讃えるこの賞は、準エリートの部に参加する市民ランナーの中で競り勝ったランナーに与えられる特別な賞です。

この表彰を創設することで、プログラムの目的である全国レベルでの競技力向上やマラソンへの関心向上を促進していきます。また、2015 大会の新パートナーである大塚ホールディングス株式会社様がこのプログラムにご協賛頂き、次世代ランナーのチャレンジを共に応援して頂いております。

■「RUN as ONE – Tokyo Marathon 2015（準エリートの部）」について

2020 年のオリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が東京に決定したことを契機に、全国のロードレースと連携し、マラソンムーブメントの全国的な盛り上げに資する取組として「RUN as ONE - Tokyo Marathon」プログラムを実施します。

2015 大会では、その第 1 弾の取組として、全国の提携大会の成績上位者を準エリートとして東京マラソンに招き、トップランナーを目指す準エリート選手の競い合いにより、全国レベルでの競技力の向上やマラソンへの関心向上に結び付けるものです。

※全国 35 都道府県 44 大会と連携することが決定しています。※別紙、提携大会一覧をご参照ください。

【概要】

- 出場方法 : 提携大会からの推薦を受けたランナー（提携大会の成績上位者）
※東京マラソン 2015 に準エリートの部として参加
- 推薦目安 : マラソン 男子 2 時間 55 分以内、女子 3 時間 45 分以内
30km 男子 2 時間 00 分以内、女子 2 時間 45 分以内
ハーフ 男子 1 時間 25 分以内、女子 1 時間 45 分以内
10km 男子 0 時間 35 分以内、女子 0 時間 40 分以内
- 提携大会の選定基準 : 日本陸上競技連盟公認大会、各都道府県陸協への意見照会など



準エリート選手は、一般ランナーとは異なる青色のナンバーカードを着用します。

（男子） （女子）
デザインは変更になる場合がございます。

■「RUN as ONE – Tokyo Marathon」ネーミングについて

マラソンムーブメントが一層盛り上がっていくように、全国のランナー、大会を支える人々や観衆がひとつになるようにとの願いが込められています。

※詳細につきましては、大会公式ウェブサイト（<http://www.tokyo42195.org/2015/info/run-as-one/>）をご覧ください。